

2011年度全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ 第1戦 菜の花飯山ラウンド 大会要項 (ver.020110410)

主催 日本学生自転車競技連盟 共催 長野県自転車競技連盟
主管 菜の花飯山サイクルレース実行委員会
<http://www.city.iiyama.nagano.jp/soshiki/sposhou/sinkou/ivent/cycle.html>
<http://nagamine-sports-park.seesaa.net/>
後援 飯山市 飯山市教育委員会 NPO 法人飯山市体育協会 信州いいやま観光局 戸狩観光協会 信濃平観光協会
協賛 FOCUS corratec Shotz JAPAN JK LASMANN-DEILMANN
雪印種苗株式会社 JA 全農長 JA 北信州みゆき 長野県牛乳普及協会

【大会日程】

2011年4月16(土) 13:00-13:30 選手受付
13:30-13:45 **ライダーズ・ミーティング (選手受付前)**
14:00 ヒルクライム ヒート1 (クラス1+2, クラス3)
15:00 ヒルクライム ヒート2 (クラス1+2, クラス3)
16:00 ヒルクライム ヒート3 (クラス1+2, クラス3)
16:45 スタート地点近傍にて各クラス上位3選手表彰
レース終了後 ライディング・安全講習 (トピアホールにて)
2011年4月17(日) 09:00~10:00 **スタート前研修 (駐車場にて・講師三船雅彦氏)**
10:00~10:15 クラス3受付
10:30~ クラス3A組 ポイントレース方式 40分+5周回
11:30~ クラス3B組 ポイントレース方式 40分+5周回
準備整次第、ゴール地点近傍にて上位3選手表彰
12:00~12:15 クラス1+2受付
12:40~ クラス1+2 ポイントレース 100分+5周回
14:30 ゴール地点にて上位3選手表彰

【会場】 1日目 長野県飯山市 県道 飯山新井線 飯山市中曽根外様～頂上 (距離:5.7km ・ 標高差:484m)
2日目 長野県飯山市 飯山運動公園 針湖池外周道路 1周回1.15km 標高差2m

【大会主旨】 本大会は、当該年度日本学生自転車競技連盟に登録した学生選手、社会人、およびジュニア・ユース選手によるヒルクライム競技会優勝者、並びにクリテリウム競技会優勝者を決めるとともに、学生自転車競技水準向上と開催地域におけるサイクルスポーツの振興に寄与することを目的とする。

【競技種目】

1日目 ヒルクライム
2日目 クリテリウム(ポイントレース形式)

【参加資格】

- ・当該年度に有効な(財)日本自転車競技連盟登録競技者、または、UCI加盟国内連盟競技者ライセンス保持者であること。
- ・全日本学生ロードレース・カップ・シリーズ対象は、日本学生自転車競技連盟加盟校の登録選手とする。

クラス1+2	80名	学連登録選手	クラス1及び2
		クラブチーム	実業団TR、BR1の選手、同相当と主催者が認める者
		ジュニア	1993、1994年生まれの選手で全国大会入賞経験のある者
クラス3	160名	学連登録選手	クラス3
		クラブチーム	実業団ERの選手、同相当と主催者が認める者
		ジュニア・ユース	1993年およびそれ以後生まれの選手
		女子	すべてのJCF登録女子競技者

【参加申込】

- ・参加を希望する選手は学校、チーム単位で所定の様式にて4月5日(火)までに日本学生自転車競技連盟宛に申し込むこと。参加費は1名につき2日間6,000円とし、戸狩観光協会による指定宿泊利用を参加の条件とする。
なお、競技者登録住所が長野県内で、大会会場近住の者についてはこの限りではない。**電子メールの到着をもって正式エントリーの受領とするが、同一の内容を郵送もしくはファクシミリにて大会事務局宛期限内に送付すること。**
締め切り後、受付完了者リストを本連盟ウェブサイト上发表するので、各自受付済みであることを確認のこと。
- ・参加料の送金は下記銀行口座振込とする。送金名義人については振込元に、大会コード「0416」を頭に付け、学校、チーム名が分かるように記入すること。長野県労働金庫 **諏訪湖支店** 普通口座：9683738 口座名：日本学生自転車競技連盟
- ・納入した参加料は理由のいかんに関わらず返却しない。

【選手受付】

- ・受付場所(飯山市中曽根外様)に指定時間内にライセンス(又は、登録手続き中であることを証明する書類)を提示してゼッケンを受け取ること。

【賞典、賞品】

- ・ヒルクライムについては3ヒート終了後にスタート地点近傍にて、クリテリウムについては各レース終了後にゴール地点近傍において上位3選手を表彰する。
- ・総合成績1位を表彰する。総合成績は、2日間完走したクラス1+2の選手のうち、着順合計の少ない順で決定する。着順合計に優劣が無い場合は、2日間のうち、より上位の順位を有する者を優位とする。着順合計でも順位でも優劣がない場合は、第2日目クリテリウムの得点の多い順とする。

【事故処置】 1. 競技中発生した事故等について、主催者にて応急処置の範囲の体制は準備するが、以降は各自の責任と費用負担において対応のこと。

2. JCF 競技規則第5条に従い、各自の責任において第三者賠償責任保険を含む保険に加入の事。

3. 各選手は、各自の責任において傷害保険に加入し、健康保険証を必ず持参すること。

【競技規則】 ・JCF 競技規則、大会特別規則による。

【事務局】 日本学生自転車競技連盟 〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育館4階

TEL&FAX: 03-3481-2369 電話は水曜19:00-22:00のみ E-mail: jicf@remus.dti.ne.jp URL: <http://www.remus.dti.ne.jp/~jicf/>

2011年度全日本学生ロードレース・カップ 第1戦 菜の花飯山ラウンド 第1日目 (ヒルクライム) 特別規則

第1条 (競技)

1. クラス1+2はプログラム定刻スタート、クラス3は1分後のスタートとする。
2. 競技は先導審判から正式スタートの合図があるまでの間、ニュートラリゼーションとする。
3. 3回の各ヒートごとに、全カテゴリーを通じたタイム計測をフィニッシュ地点にて行う。
4. タイム計測は秒単位とし、集団フィニッシュの競技者は同タイムとして扱う。
5. 各カテゴリー毎に、3レースの「完走タイム合計の少ない順」に順位付けを行い、上位3名を表彰する。
完走できなかったヒートがある場合、そのヒートのタイムは最終完走者のタイム+10分としてカウントする。
タイム合計が同じ場合は、最終ヒートのタイムにより順位付けを行う。
6. コース上での飲食料の飲食料補給は認めない。
7. 地上配置チームスタッフによる器材修理は認められない。
8. レース中に指導研修プログラムを含む場合、指導員の指示に従い走行すること。

第2条 (失格・棄権)

1. 第6地点 (約3.4km) で、先頭から4分以上遅れた選手は、競技の中止を命ぜられる。
2. 第6地点通過後であっても、コミッセルの判断により、競技の中止を命ぜられる場合がある。
3. 第1回、第2回登坂で競技の中止を命ぜられた選手であっても次回の登坂に参加できる。

第3条 (降坂)

各レース後、審判の指示があるまで絶対に降坂しないこと。降坂時は先導車両の後方を走行し、降坂速度は30KM/h以内とする。これに従わない競技者は失格とし、以降のレースに参加することはできない。

第4条 (RCS ランキング)

1. ロードレース・カップ・シリーズ (RCS) のポイントは、学連登記選手のみに対して付与される。
2. 完走ポイントは、3ヒートすべてを完走した競技者に与えられる。
3. クラス3の学連登記上位3選手は第一日終了後クラス2に昇格し、第二日はクラス2で出走する。

第5条 (その他)

1. ジュニア選手はギア比制限遵守のこと。レースの前後、適宜ギヤ比検査を行う。
2. レース中の競技者における無線通信その他の遠隔通信は禁止される。

2011年度全日本学生ロードレースシリーズ第1戦 菜の花飯山ラウンド 第2日目 (クリテリウム) 特別規則

第1条 (競技)

1. 第2日クリテリウムは中間スプリントとゴールで与えられる得点を基に順位を決定する。
 - ・同得点の場合は、中間スプリント勝利数による。以上において同等の場合、ゴール着順による。
 - ・中間スプリントは競技開始後一定時間経過 (クラス3・・・15分後、クラス1+2・・・20分後) から5分間隔を目安に、上位3選手に5、3、2点をゴールライン通過順に与える。
最終ゴールは上位5選手に10、6、4、2、1点をゴールライン通過順に与える。
 - ・少数の選手が大集団に1周回追いついた場合、20点を1周回追い抜いた全選手に与える。
2. コース上の飲食料の補給は認めない。
3. 認められた事故の場合、代車、代輪の交換はゴール地点ピットにおいて可能とする。
4. 監察員によって認められた事故の場合、最後の2周回を除き1周回のニュートラリゼーションが与えられる。ニュートラリゼーション適用直後の中間スプリントでは順位を与えられない。

第2条 (失格・棄権)

1. 大集団から遅れた選手はゴールラン付近にて失格を通告する。
2. 失格を通告された選手は競技を中止して、コースから外れ、速やかにゼッケンをはずすこと。

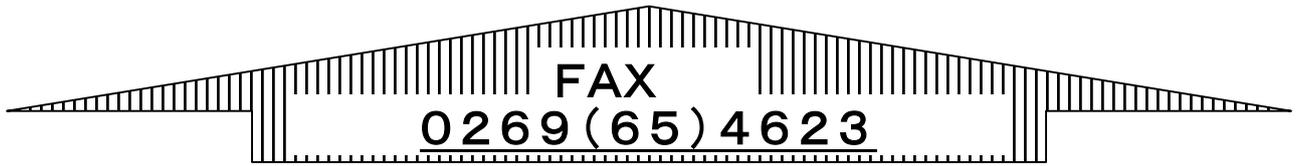
第3条 (昇格)

1. クラス3各組完走者の内、上位3名以内の者は、クラス2に昇格する。

第4条 (その他)

1. ジュニア・ユース選手に対してギヤ比検査を行う。
2. 飲食料の補給は認めない。
3. レース中の競技者における無線通信その他の遠隔通信は禁止される。

注意：大会要項は諸事情により変更される場合があるので、JICF ウェブサイトを随時確認すること。



◎ お申込み先：戸狩観光協会 <http://www.togari.jp/> ◎

申込期限： 4月5日(火) 必着

2011年度 全日本学生ロードレースシリーズ第1戦 菜の花飯山ラウンド
 2011年度 菜の花飯山サイクルロードレース
 宿泊申込書

2011年4月16日(土) 宿泊

下記の内容で宿泊の申込をおこないます。

学校・チーム名			
ふ・り・が・な 代表者氏名			
住 所	〒 _____ - _____	都道 府県 _____	_____
TEL	_____ - _____	FAX	_____ - _____
宿 泊 人 数	_____名 (男 _____名、 女 _____名)		
備 考			

※ヒルクライム会場付近の信濃平観光協会の宿となる場合があります。

 〈回答書〉

以下、戸狩観光協会記入

宿泊施設名			
住所	〒 _____		
電話			
費用総額	(宿泊@6,000 × _____ 名) + (昼食@800 × _____ 名) = \ _____ . _____ 00		
宿泊代 1泊2食 @6,000 (税込) 昼食 (オプション) @ _____ (税込) 各宿泊先にてご相談に応じます。			

お問合せ先：戸狩観光協会 電話0269-65-3161